

審査員のご紹介

静岡県地球温暖化防止活動推進センター 事務局長	服部 乃利子〔審査員長〕
静岡県くらし・環境部 環境政策課長	田代 信幸
沼津市自治会連合会 会長	高木 孝
省エネ推進ネットワークぬまづ 会長	今井 佳子
沼津市副市長	高橋 正登

(敬称略)

コンテスト応募チームのご紹介

今年は24チームの応募があり、書類審査の結果8チームがコンテスト会場のステージ上で発表に臨みました。惜しくも下記の16チームはコンテスト出場とはなりませんでした。どのチームも市内で身近なエコ活動に取り組んでいる家庭や地域、団体の皆様です。

- **NPO戸田塩の会** 豊かな海は戸田の宝 守ろう きれいな海と海岸
地域住民と協力し、海岸に打ち上げられた流木やゴミの片付け、台風後の大型流木材の片付けと運搬などを実施。
- **金岡地区エコリーダー** 金岡地区のエコ活動をナンバー1に!! StepⅡ
毎月の金岡地区自治会長会議に参加してのエコ活動に関する報告や各自治会から選出したエコリーダーに対する連絡会の開催、沼津市で実施しているエコ活動の広報など。
- **長塚町子ども会** めざせ!住みよい町 長塚町
文化財である長塚古墳の清掃やペットボトルキャップの回収など。
- **大林自治会** ゴミひろい
町内清掃の際に子供会で集まり、空き缶、ペットボトル等のゴミ拾い。
- **柳町子供会** チャレンジエコライフ実践!再認識
各家庭において、市で実施している「家族でチャレンジ!エコライフ」に参加。

- **若葉町自治会** 各家庭より排出されるゴミ削減の推進
紙コップを使用しないよう、学校のイベント等での水筒の持参、エコキャップの回収や子どもによるゴミ出しの実施など。
- **雲雀台自治会** 分ければ資源!減らそうゴミさくせん!
紙やプラスチックの分別やトレーのリサイクル。新聞紙で作成した入れ物を野菜の皮入れや、ネコのトイレ掃除などに利用。
- **神田町自治会(A)** エコライフで一石二鳥
家庭のベランダにゴーヤの苗を植え、緑のカーテンを育成。
- **神田町自治会(B)** 無駄にしない!あのゴミ、そのゴミ
町内のお店や事務所を訪問し、一般的に資源回収されていない小さな紙くずを回収し、資源化を推進。
- **天神ケ尾町** みんなで取り組もう!エコ活動
ゴーヤやヘチマ、あさがおの苗を各家庭に配布しての緑のカーテンの育成やエコキャップの収集活動。
- **寿町エコキッズ** みんなエコキッズ パートⅡ(継続しよう 発展しよう)
エコチャレンジシートを配布しての節電の取り組みやインゲン豆、ゴーヤ、アサガオなどを利用した各家庭における緑のカーテンの育成。
- **東熊堂自治会** 町をきれいに!気持ち良く!パートⅡ
町内清掃や河川清掃への参加、地元の神社(高尾山)の花壇への花植えなど。
- **ウステリア沢田自治会** エコ・マンションにしよう!
自治会の定期清掃への子供会の参加や子供たちによる節電を呼びかけるポスターの作成など。
- **東沢田子供会** 子ども達にも参加できる 地域でできる エコエコ活動
回収ボックスを設置してのエコキャップの回収やライトダウン活動、打ち水の実施など。
- **高尾台自治会** ムリなく 楽しく エコチャレンジ
毎月の公園清掃時の子供たちによるゴミの収集や分別、エコ夏祭りの開催など。
- **あおぞら**
自治会館へ集まり、ウエス切りなど古着のリユースの実施やグリーンカーテンの取り組みなど。

緑のカーテン写真コンクール表彰式

室内の温度の上昇を抑え、省エネルギーにつながる「緑のカーテン」づくりを推進するため、市内の家庭や事業所などで育てた「緑のカーテン」の写真を募集した「平成24年度沼津市緑のカーテン写真コンクール」において団体・個人の部それぞれの部門で上位入賞された方々に対し、表彰を行いました。



団体の部 国産電機株式会社
TQCサークル北斗イレブン 様



個人の部 栗田 隆世 様



団体の部 沼津市立内浦小学校 様



個人の部 渡辺 千枝子 様



団体の部 東芝機械株式会社 様



個人の部 野村 静子 様

ぬまづエコ活動 コンテスト 〈開催レポート〉



12:30 開場



いよいよスタートです。



最終チームの発表が
終わりました。



「らんま先生」による
エコ実験ショーが行われました。



いよいよ発表です。

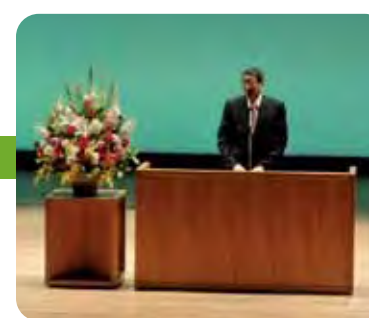


結果が発表されると大いに
会場が盛り上がりました。



参加者全員で記念撮影です。
おつかれさまでした。

栗原市長より開会の挨拶がありました。



どのチームも精一杯自分たちの活動を発表しました。



審査員の先生方も
興味深く発表を
見つめます。



エコ展示会

当日はコンテストに併せて、省エネ機器の紹介や温暖化防止、環境保全に取り組んでいる団体や企業などの活動を紹介する「エコ展示会」を開催しました。

18のブース等が出展し、来場者は各ブースを回るスタンプラリーを楽しみながら、エコ活動への関心を深めていました。

エコ展示会出展団体のご紹介

(ブース番号順)



矢崎エナジーシステム(株) 沼津製作所



しおみちエコ運動推進会



静岡ガス(株) 東部支社



国産電機(株)



NPO法人 太陽光発電所ネットワーク沼津地区交流会



植松グループ



沼津工業高等専門学校 地域共同テクノセンター



富士通(株) 沼津工場



花王(株)



(株)アルファコーポレーション



静岡県地球温暖化防止活動推進センター



沼津市環境政策課・省エネ推進ネットワークぬまづ



エコネット沼津



東京電力(株) 三島支社



第3回ぬまづエコ活動コンテスト 応募チーム紹介



沼津市緑地公園課

環境パフォーマー らんま先生のエコ実験ショー

小ホールにて、環境パフォーマーらんま先生のエコ実験ショーが開催されました。
会場の皆さんといっしょに盛りあがりました。

① 紙と空気の実験

気圧の「ふしぎ」を
紙1枚で学べる全員体験型実験。p

③ 水と環境の実験

水と空気のエネルギーから
グリーン電力を楽しく学ぼう!

⑤ 地球（遠心力の実験）

会場がひとつになる見応えのある内容、
クライマックスには・・・

② ジャグリング

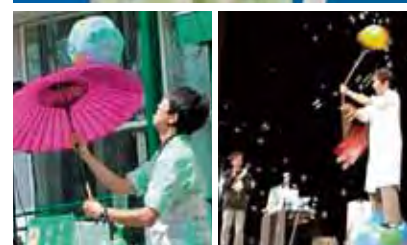
ジャグリングの優勝経験も持つ、
らんま先生ならではのスペシャルスタディ!

④ リサイクル

牛乳パックが一瞬にして…。
いったい何に早がわり?



らんま先生プロフィール



10年間の教員生活を経て、パフォーマーへ転身。ジャグリング・マジックコンテストで優勝したパフォーマンス技術をいかした「環境パフォーマンス」というスタイルを確立し、環境省から唯一の「環境パフォーマー」認定を受ける。

07年「ストップ温暖化・チームマイナス6%」チーム員、2010年「チャレンジ25応援団(著名人)」に、パフォーマーとして初めて選出。以後、英国IEMA・CSRプラクティショナーに認定され、環境の国際ライセンスを取得。

「ソーシャルビジネスグランプリ2011共感大賞」受賞。内閣府「社会起業インキュベーション事業」認定など、様々な認定・受賞歴を誇る。

また「世界一受けたい授業」NHK「大科学実験」などを監修するNPO法人ガリレオ工房のメンバーとしても活躍中。手品やジャグリング、ユーモアあふれるトークを交えながら、環境や科学の知識を楽しく学べる講演は、環境・科学分野で5年連続して日本一の講演実施回数を記録。6,000人以上を数える国内講師の中でも、お客様を楽しませるパフォーマンスと講演の技術をあわせもつ希少な存在であり、また次世代を担う環境・科学講師の中心メンバーとしても多分野から注目されている。

電気自動車の試乗会

正面玄関前にて、電気自動車の試乗会が開催されました。参加者は、実際にイベント会場周辺を運転してまわることで、電気自動車の乗り心地やガソリン車との違いを体感していました。

